

Data(2014年9月現在)

所在地: 〒653-0838 兵庫県神戸市長田区大谷町2-6-2

スタッフ: 井上清美(教授), 奥野久美子(准教授), 中田涼子(講師)

URL <http://www.kobe-tokiwa.ac.jp/univ/>



神戸常盤大学保健科学部看護学科 健康支援看護学領域(地域系)

History and Now

どのような機関なのでしょう?

学校法人玉田学園は、1908(明治41)年、神戸・中山手通の私立家政女学校の創設に始まり、2014(平成26)年で106年の歴史を刻んでいます。看護学科は、2001(平成13)年に短期大学として設置され、2008(平成20)年に神戸常盤大学保健科学部看護学科4年制に改組されました。ほかに保健科学部医療検査学科、教育学部こども教育学科、短期大学部口腔保健学科(3年制)が設置されており、2014年4月からは教育イノベーション機構が始動しました。2012(平成24)年度入学生から、保健師基礎教育は選択制(30人、編入生を含む)で実施しています。

Education

どのような教育をしていますか?

現代のヘルスケアニーズに応じ得る資質の高い看護専門職業人を育成するために、看護に関する高度な専門知識・技術を教授し、“いのち”に対する豊かな感性と知性、幅広い人間性を培っています。あわせて、知的・道徳的・応用的能力を発揮するための基礎的な能力を養うとともに、人間相互の関係を大切に、人間愛を高め、あらゆる健康のレベルにある人々に対して、その人々が最良の状態で生活し、自己実現を図るための的確な看護判断と実践技

術の基礎的能力を培っています。これらを通して、看護の専門性を深め、地域・社会の福祉に貢献することをめざしています。保健師養成課程は、行政保健活動を中核とした教育内容を編成しています。

Research

どのような研究をしていますか?

公衆衛生看護、とくに自治体の保健師活動に焦点化して研究活動を行っています。本年度は、卒業生からの保健師基礎教育の振り返りを行っています。また、初年次教育につながるコーチング学習プログラム、マイノリティに特化した健康支援活動、保健師活動を学生にわかりやすく説明する実践教材の開発などにも取り組んでいます。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは?

自治体などからの要請に応じて、地域保健活動計画や評価、委員会・協議会などに参画しています。関係職種との問題意識の共有だけでなく、住民組織や関係機関との関わりを積極的に行っています。現場保健師とともに、地域保健活動の根拠と基盤づくりに実践的に取り組んでいきたいと思っています。また、食育を通じた地域づくり活動、「国際まちの保健室」などのボランティアにも継続的に取り組んでいます。

ひとこと

少人数ながらも毎年自治体保健師を輩出しています。保健師としての実践と志を土台に、保健師になりたいと念じている学生への支援にできる限り具体的に対応すること、普通の人の普通の気持ちをしっかりと受けとめ真摯に向き合うことを大切にして、保健師の歴史を未来につなげる教育環境づくりをめざしています。

……井上

あなたの研究室を紹介してください! 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりを紹介してください。

応募について ●まず電話、FAX、E-mailにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 ✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp